

ワールド
ファイブ

10月に分離開催へ

国際学生映画祭と2回に

夕張再建

夕張市で2月に開かれる「夕張国際学生映画祭2008」の実行委員会は28日、同時開催予定だった「ユウバリウッド・フィルム・アワード2008」を

10月開催にすると発表。2回に分けて開くことで、「より多くの人たちに夕張へ足を運んでもらいたい」と期待している。

国際学生映画祭は2月22～24日にホテルニューパロで開催。1月末の締め切りを前に28日現在、国内の映画専

門学校や大学生による計300作品と写真約200点が集まっている。実行委によると、寄せられた作品の中から同映画祭事務局が20作品を選び、インターネット上で公開する。さらに映画関係者らの選考を経て、8～10作品が映画祭で公開され

る予定。

初開催となる同アワードでは、学生以外からアニメなどを募集する。夕張では3月にもNPO法人「ゆうばりファンタ」主催の映画祭も予定され、年に3回、映画祭が行われることになる。

一方、実行委は28日、「スカラシップ制度」を導入し、公開された作品の中から優秀作1作品を選び、監督に新作映画の制作資金を提

供することを明らかにした。制度の創設にあたり、映画ファンなどが一口5000円から投資できる「ジャパン・クリエーターズ・ファンド」を3月末に設立する。

昨年の国際学生映画祭には4日間で計約2000人が集まった。今年は学生映画に限らず国内外の名作映画も上映する予定。参加費は無料。

【久野華代】